



# コラボ

東近江市市民協働推進委員会ニュースレター

Vol.03

平成24年10月

発行：東近江市 企画部  
まちづくり推進課

## 協働・参画を行う上での東近江市の強み・弱みについて話し合いました

前回の第2回東近江市市民協働推進委員会では、前回委員会意見や他市での協働事例をふまえた上で、「協働とは何だろう」「こういったことも協働ではないか」など『協働』に関して活発な意見交換がなされ、各自認識を共有しました。

9月7日(金)開催の第3回の会議では、第2回の意見をもとに「協働・参画していく上で、東近江市ではこういった強み・弱みがあるか」について、住民側・行政側の視点に立って、グループごとに意見を出していただきました。今回のニュースレターでは、第3回目の委員会の様子を紹介します。

### 「第3回 東近江市市民協働推進委員会」報告

事務局・委員長のあいさつから始まり、前回出た意見を紹介後、前回同様3グループに分かれてワークショップを実施しました。

ワークショップでは、「協働・参画していく上で、東近江市ではこういった強み・弱みがあるか」について、住民側・行政側の視野で意見交換がなされ、グループごとの発表を経て、意見が共有されました。



ジャパン総研による、前回委員会での意見の振り返りやワークショップの趣旨についての説明

#### 会議の流れ

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 オリエンテーション  
・前回委員会での意見を紹介
- 4 ワークショップの趣旨説明
- 5 3グループに分かれてワークショップ
- 6 グループごとに発表
- 7 委員長による総括
- 8 次回の日程調整
- 9 閉会

# 各グループの意見及び委員長による総括について

「協働・参画していく上で、東近江市ではどういった強み・弱みがあるか」について、住民側・行政側の視点で話し合いました

## 主な委員意見（ABCグループで出た意見まとめ）

	行政	市民
強み	<b>行政側の視点（強み）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材が多い ・専門性が高い</li> <li>・ネットワークをもっている</li> <li>・情報収集力がある</li> <li>・権限がある</li> </ul>	<b>市民側の視点（強み）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古くから地縁が強く、当たり前で協働できている</li> <li>・地域愛がある ・地域事情に精通</li> <li>・まち協の活動が活発 ・NPO活動が盛ん</li> <li>・自由に発言・行動できる</li> <li>・様々な能力をもった住民がいる</li> </ul>
弱み	<b>行政側の視点（弱み）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民団体・部署間との連携ができていない</li> <li>・市からの施策事業が市民に理解されにくい</li> <li>・市民として意見をどこに言えばよいかわからない</li> <li>・協働についての認識不足 ・予算が少ない</li> <li>・失敗ができないので保守的な取り組みとなる</li> </ul>	<b>市民側の視点（弱み）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政に頼っていることが多い ・担い手不足</li> <li>・コミュニケーションツール不足</li> <li>・コミュニティの弱体化 ・集落高齢化</li> <li>・参画する方法が分からない</li> <li>・各団体や各機関の連携不足 ・活動資金不足</li> </ul>

様子  
ワークショップの



発表  
各グループからの



## 総括



担い手不足やまちへの愛着不足、協働への今後の取り組み方法、資金面での話など、グループごとにさまざまな立ち位置、目線で議論を行っていただきました。

皆さん方色々希望はあると思いますが、この場から事業や後押しする制度、仕組みを検討し、一つでも二つでも実現できるような議論につなげていければと思っています。

タイトルのコラボは、「共に働く」、「協力する」を意味するコラボレーションから名付けました

詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000003247.html>)に会議録を掲載しておりますのでそちらをご覧ください。